

交通安全だより

第59号

令和7年7月発行

大磯町国府本郷207-1

電話 0463-73-1350

年間スローガン 「安全は 心と時間の ゆとりから」



交通安全を願って

活動方針

大磯警察署管内では、令和5年11月以降死亡事故ゼロの記録が続いており、この記録を継続できるように、各季の交通安全・事故防止運動を引き続き積極的に推進すると共に、両町の交通安全対策協議会をはじめとする関係機関・団体と緊密な連携を行い、交通ルールの遵守と交通マナーのレベルアップ等の各種活動を展開して、交通事故のない安全で快適な交通社会の実現を目指す推進役を果たしていく。

両町内では特に自転車の関係する交通事故が多いことから、努力義務化された利用者のヘルメット着用の周知徹底とマナーの向上、交通安全意識の高揚を図るための運動に力を注いでいく。

暑中お見舞い申し上げます。
会員の皆様をはじめ地域の皆様には日頃から交通事故防止活動に深いご理解とご支援・ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。
神奈川県では今年に入ってから交通事故が多発しており、非常に危惧しております。
交通安全は、運転者・歩行者すべての人がルールやマナーを守り「事故を起こさない」「事故に遭わない」ことが大切です。そして何より心掛けたいのは、時間にゆとりを持った思いやりのある安全運転です。
当協会は、上記の活動方針に従い、関係各位との密接な連携のもと、広報活動・街頭指導をはじめ各種啓発活動を行うことで、交通事故「ゼロ」を目指して引き続き努力して参ります。
県下各地で交通安全協会の窓口閉鎖や活動終了が相次いでおりますが、当協会では今年度、存続を目指して賛助会員の募集に積極的に取り組みますので、皆様のご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



会長 小川 芳明

交通安全を願って

ごあいさつ



大磯警察署 署長 澁谷 祐司

大磯警察署長の澁谷でございます。

大磯地区交通安全協会の皆様には、平素から交通安全活動をはじめ、警察行政の各般にわたり深いご理解と多大なご協力を賜っておりますことに心より感謝を申し上げます。

さて、管内の交通情勢につきましては、本年6月末現在、交通死亡事故の発生はなく、一昨年11月10日から発生ゼロ日が連続599日となりました。一方、人身交通事故は、発生が53件で昨年同期比マイナス6件、負傷された方は58人で昨年同期比マイナス9人と減少傾向でありますが、高齢者や二輪車が関係する事故が多く、大変厳しい情勢が続いております。

このような情勢の中、当署では、事故に直結する交通違反の取締りや赤色灯を点灯した警戒活動など「見える、見せる、呼びかける」活動を強化するとともに、関係機関・団体の皆様と連携し、交通安全教育や広報啓発活動など様々な交通事故防止対策に全力で取り組んでまいります。

今後も「安全で安心して暮らせる大磯町・二宮町」実現のため署員一丸となって取り組んでまいりますので、引き続き皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、大磯地区交通安全協会の益々のご発展並びに皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、私の挨拶といたします。

第57回 定期総会

定期総会は5月30日(金)大磯警察署講堂で開催されました。

大磯町長をはじめ大磯警察署長や関係者多数のご臨席のもと令和6年度の事業報告・決算報告が説明され、齋藤・増尾両氏からの監査結果は適正かつ正確であるとの報告がありました。

令和7年度の事業計画案と予算案も慎重に審議され全会一致で可決しました。

ご来賓の皆様からのご祝辞をいただき総会は無事終了しました。

自転車に乗るときは

ヘルメットを着用しましょう！

令和5年4月から

自転車を利用するすべての方がヘルメットを着用に努めることとなりました。大切な頭を守るため、自転車に乗る時は、ヘルメットをかぶりましょう！



ヘルメットの着用のポイント

正しい角度で装着しましょう

ヘルメット本来の機能を発揮するためには正しい角度で装着することが大切です。ヘルメットの先端が眉毛付近にくるように角度を合わせかぶります。



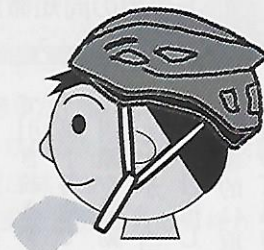
あごひものバックルをしっかり締めます

万が一の事故の際にヘルメットが外れてしまわないよう、あごひものバックルはしっかり締めます。



あご下に適度なあそびを残しましょう

あごとあごひもの間に、人差し指一本が入るほどのあそびを残します。指が入らない場合や緩すぎる場合は、適度にあごひもの長さを調節します。



ヘルメットの着用時の注意

- ★ヘルメットはあごひもをきちんと締め、正しく着用しましょう。
- ★転倒時に外れる可能性もあるので、自分の頭のサイズに合ったものを選びましょう。
- ★強い衝撃を受けたヘルメットは、本来の性能を十分に発揮できないおそれがあるので、そのまま使うのは避けましょう。

神奈川県警察

令和六年度 交通安全功労者・ 優良運転者

(敬称略・順不同)

関東管区警察局長
連名表彰
関東交通安全協会連合会長

交通安全功労者

小島 健一 二宮町

神奈川県警察本部長表彰

交通安全協力者

小川 芳明 大磯町
大谷 元宏 大磯町

大磯警察署長
連名表彰
大磯地区交通安全協会会長

交通安全功労者

多賀谷 一夫 二宮町

大磯地区交通安全協会会長表彰

交通安全功労者

神保 英也 二宮町

優良運転者

村上 榮二 二宮町
小野寺正紀 大磯町
小川 利夫 二宮町

(感謝状)

濱 勝彦 大磯警察署
内藤 英幸 大磯警察署
石原 治 大磯警察署

ドライバーの皆さんへ！ 横断歩道をよく見て！ 横断歩道上での交通事故多発！ 交差点での安全確認を再徹底！

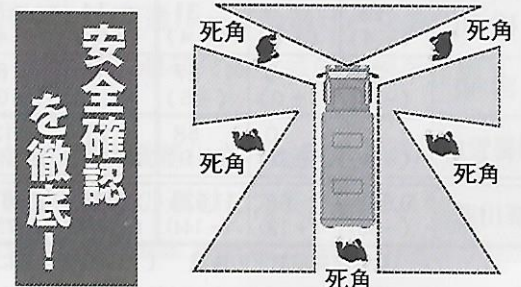


※図は、発生状況を正確に再現したものではありません。

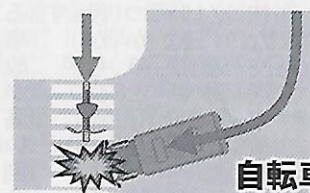
交差点での
右左折時は必ず徐行

徐行の速度とは、直ちに停止できる速度

貨物車！油断しないで！



貨物車は死角が大きい



自転車が通行中の
重大交通事故也多発！
右左折時の安全確認を徹底！

神奈川県警察

優良運転者表彰 の申込み

交通安全協会会員で、
5年以上・10年以上・30年
以上無事故無違反で常に
自動車を運転されている方。
申込期限 9月19日(金)ま
でに免許証・印鑑・六七〇円
を添えて申込み下さい。

問合せ・申込先
大磯地区交通安全協会
☎七三一一三五〇

大磯地区交通安全協会 役職員名

会長

小川 芳明 大磯町

副会長

石崎 一郎 二宮町
守屋 重雄 大磯町

総務部

部長 杉崎 一夫 二宮町
宮戸 康夫 二宮町

広報部

部長 加藤 勝義 大磯町
小島 重藏 大磯町
清田 文雄 大磯町
牧嶋 金作 二宮町

安全教育部

部長 八幡 幸夫 二宮町
吉川 京男 大磯町
野崎 裕 二宮町
多賀谷 一夫 二宮町

交通指導部

部長 高橋 英俊 大磯町
副部長 大谷 元宏 大磯町
副部長 小島 健一 二宮町
近藤 哲也 大磯町
村上 保則 大磯町
杉山 政義 大磯町
山口 努 大磯町
飯田 修司 大磯町
玉虫 志保実 大磯町
吉田 裕 大磯町
藤澤 政謙 大磯町

事務局

事務局長 二梶木 敏行 大磯町

監事

齋藤 寛 二宮町
増尾 克治 大磯町

賛助会員

令和六年度(敬称略・順不同)

中南信用金庫
日本端子(株)
六所神社
川勾神社
地福寺

交通安全協会の主な活動



地域行事に協力



街頭指導



表彰



交通安全キャンペーン



交通安全教室



～ 地域の交通安全を見守る ～

役員・交通指導員の募集

近所の子どもたちが交通事故にあうのかもしれないと思ったら、無関心ではられません。私たち交通指導員は、そんな交通事故の恐怖から子どもたちをはじめ、地域の人たちを守っています。

若い人や女性の方も交通指導員の活動に、ぜひ参加していただきたいと願っております。

交通安全活動に関心を持ち、
ご協力をいただける方、
男女を問わず募集しています。

交通指導員は、児童生徒の安全の確保や交通事故の防止、交通安全への意識を高めるため、交通安全協会と一緒に各季の交通安全運動、街頭指導をはじめ、交通安全教室の開催、地域行事での交通整理などに活躍しています。

問合せ 大磯地区交通安全協会 ☎ 0463-73-1350

大磯警察署管内の人身交通事故

令和7年1月～6月

	件数	死者	負傷者	高齢者 件数	自転車 件数	二輪車 件数
大磯町	28 (-4)	0 (±0)	31 (-4)	14 (-5)	7 (-4)	10 (+2)
二宮町	25 (-2)	0 (±0)	27 (-5)	13 (+1)	6 (±0)	6 (+4)
大磯署管内	53 (-6)	0 (±0)	58 (-9)	27 (50.9%)	13 (24.5%)	16 (30.2%)
神奈川県	9,998 (-56)	63 (+12)	11,533 (-144)	3,455 (34.6%)	2,567 (25.7%)	2,773 (27.7%)

()は昨年同期間との増減 []は全体件数に占める割合

交通安全協会の賛助会員になって

交通安全活動に

ご協力をいただけませんか。

公益財団法人 神奈川県交通安全協会

会長 石坂浩二



交通安全協会は、県、県警察等と協力して各季の交通安全キャンペーン、飲酒運転撲滅のためのハンドルキーパー運動、子ども・高齢者が交通事故に遭わない活動、優良運転者等への各種表彰等、多岐にわたる交通安全活動を行っている民間のボランティア団体です。

その活動費用は、多くの交通安全協会会員の皆様から頂いている賛助金となります。

交通安全協会の交通安全活動に賛同していただける企業、個人の皆様のご支援をお願いいたします。

賛助金は年額一口 金10,000円となりますので、一口以上のご支援をお願いいたします。

皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

編集後記

相変わらず高齢者、自転車の関わる事故が高い割合を占めています。

普段から交通ルールやマナーをしつかりと守り、特に道路を渡る時は横断歩道を利用し、左右を必ず確認して渡りましょう。悲惨な交通事故を一件でも多く防ぐ事ができますよう家庭や学校、職場、地域で話し合ってください。安全安心な社会を作りましょう。(広報部員一同)

編集 大磯地区交通安全協会
印刷 広報部
(株)池田印刷所